

図書館新資料収蔵品展



「図書館新資料収蔵品展」と題して、平成24年度を中心に購入または市民からの寄贈によって、新たに豊橋市図書館資料として収蔵した資料を展示・紹介しました。563人もの方々にご覧いただきました。

<開催時間>

平成25年5月3日(金)～5月23日(木)

<会場>

豊橋市中央図書館2階展示コーナー

【主な展示資料】

<羽田八幡宮文庫・羽田野敬雄関連資料>

「吉田藩主従四位下源信古朝臣御染筆」(掛軸)

3幅

年代：明治元(1868)年9月24日

作者：吉田藩主大河内信古(松峰)ほか

藩内の孝子(親孝行の子)を表彰する際に作られたものです。吉田藩主大河内信古が松陰学舎で読んだ歌を唐紙2枚に書いたものなど。



羽田文庫所用書函

年代：安政5(1858)年製作

規模：高さ78.5cm、横幅87.8cm、奥行34.5cm

木製で扉は引き戸になっており、内部は5段に分かれています。扉には収納されていた書籍の記号、部門と書名が墨書されています。

<郷土・歴史関係資料>

- ・「吉田城鉄櫓設計図」
- ・シベリア収容所防寒服
- ・江戸～明治時代の御手本・教科書
- ・「空襲前夜の豊橋」(太田幸市氏 画)等



司文庫の新資料



・桐島洋子氏サイン色紙
・宮西達也氏サイン本